

# 【開催レポート】まちづくりミーティングーみんなで考える豊田のミライー

## まちづくりミーティング『みんなで考えるミライの豊田』

### 開催日時

令和5年10月31日（火） 午前10時～午後0時30分

### 参加者

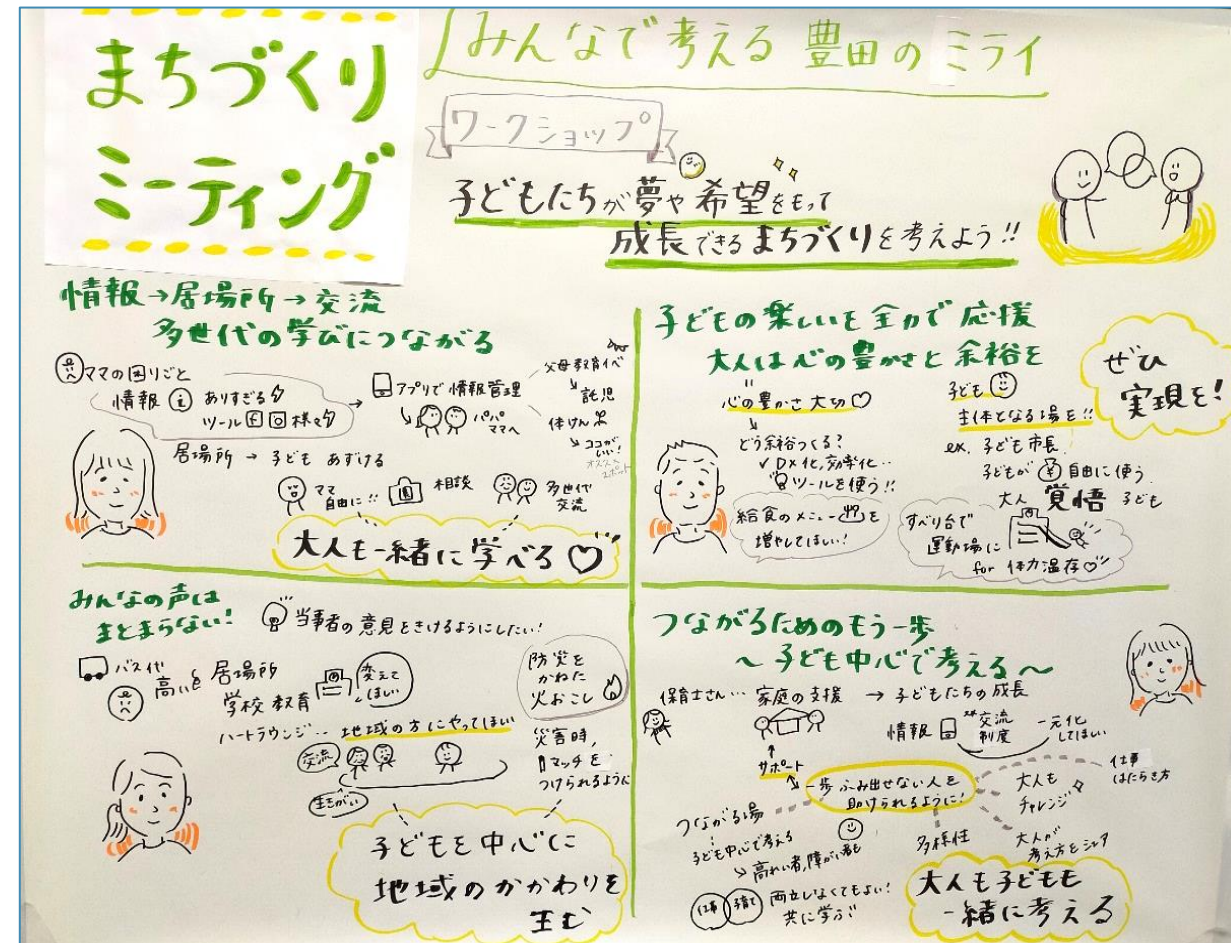
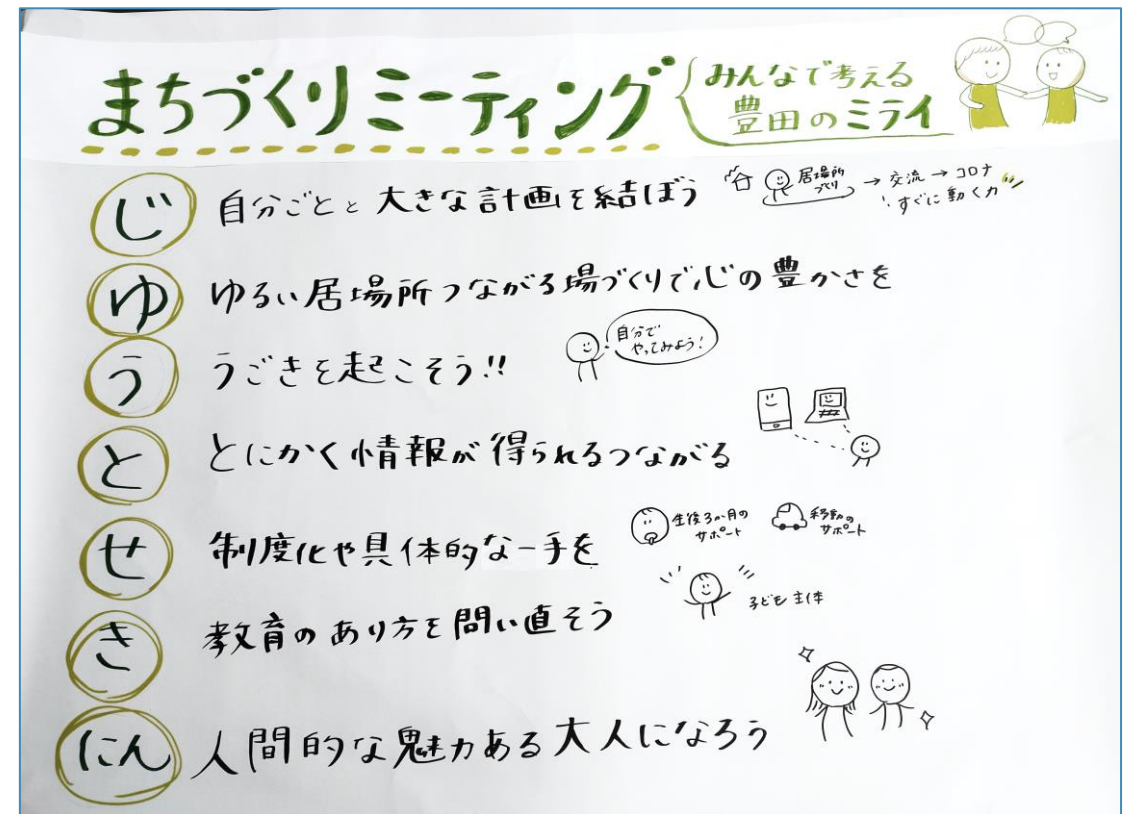
主に子育て世代（30代～40代）を中心にした市民 20名

### テーマ

子どもたちが夢や希望を持って成長できるまちづくりを考えよう

### 【主な意見】

- ・市民が自ら動き出せるよう、一歩踏み出すための環境づくりが必要。
- ・ゆるやかな場づくりを通じて、地域の「あたたかさ」を育て、**地域の中で大人と子どもがつながることが大切。**
- ・**大人は子どもの「楽しい」を支え、いきいきと生きる姿を見せることが大切。**
- ・生後3か月までの子育て支援や移動に対する支援など具体的な子育て支援制度の充実が必要。
- ・子育て支援制度や各種教室開催などの情報へのアクセスを容易にし、ローカル情報難民にならないような**情報発信**が必要。
- ・子連れ出勤など親が子育てをしやすいよう、**柔軟な働き方が可能な環境づくり**が大切。
- ・教育システムにおいて、学校や地域の役割を問い直すとともに、子どもたちの意見を実現できる仕組みづくり（例：子ども市長）により、**子どもが主体となる場**が必要。



# 【開催レポート】まちづくりミーティングーみんなで考える豊田のミライー

## まちづくりミーティング『みんなで考えるミライの豊田』

### ■開催日時

令和5年11月11日（土） 午後1時30分～午後4時

### ■参加者

主に子育て世代（30代～40代）を中心にした市民 11名

### ■テーマ

地域への愛着や価値を次世代に引き継いでいくには

### 【主な意見】

- ・引き継ぎたい地域の資源は、豊かな自然やお祭りなど伝統、文化、地域のつながり。
- ・身近なまちあるきや、外から見ることで地域の魅力に気づく場合もある。
- ・こどもの頃から身近な活動を知ること、見ることで愛着につながる。
- ・自分事として捉えて一歩動くこと、自分たちの言葉で発信することが大切。
- ・まきこみたい人と何かしたいが気付いていない人（無自覚な人）を情報発信でつなぐ。
- ・関心を持ちやすい趣味や災害をつながりづくりのきっかけに、3回誘ってみること、役割を作ることがつながるポイント。
- ・変化の激しい社会だからこそ、失いたくないもの、市民が大切にしたい地域の魅力に気づくことができる。
- ・常に市民主体で、行政は情報を届けることなどの後方支援と未来予測が役割となる。

